



受賞者のメッセージ

子どもを中心に広がる
新たな発見、出会いの輪

私の子育てのいつもの風景を切り取りました。6歳の娘は、お花やかawaiiものが大好き。一方、1歳の息子は乗り物にすぐ反応します。どちらも、子どもが生まれる前にはあまり気に留めなかったものです。しかし今では、子どもと散歩しているとお互いに「ほら見て!」と言い合って、新たな発見が続きます。

物だけではなく、人との出会いも増えました。子どもを通して話し掛けたり、話し掛けられたりとつながりが広がっています。

そういう風にこれまでになかった出会いを連れてきてくれる子どもの存在を、とても愛おしく、ありがたく感じています。



ハーシェル恵美さん
(熊本市北区在住)

富山県出身。42歳。アメリカ出身の夫と富山で出会い、その後渡米。日本に帰国後、長女、長男を出産。



挿絵制作
葉祥明

artist profile

1946年熊本市生まれ。絵本作家・画家・詩人。絵本『ほくのべんちにしろいとり』でデビュー。ポローニャ国際児童図書展グラフィック賞受賞作家。北鎌倉と南阿蘇に美術館がある。

大人たちは、社会のこと、経済のこと、毎日の生活のことで頭がいっぱい。しかし小さな子どもたちは、この世界全体を大いなる好奇心と探求心で見、感じようとしている。そんな彼らから大人が学ぶことは多い。子どもの目線と心でこの世界を見れば、草むらから遠くの間々、大空まで感動するもので満ちているってことが分かるだろう。そんな子どもたちを見て、自分たちの中にまだ残っているはずの子どもの心を取り戻そう!



あ、ここに小さな花が咲いてるね。
あ、空に飛行機が飛んでるね。
君と一緒にだと、
いろんなことに気が付くよ。